



代表理事組合長

佐藤 謙 悦

地域農業振興に向け邁進 組合員・地域の皆様の 負託に応えるJAづくり

新年明けましておめでとうございます。
います。

組合員並びに日頃より当JAを御利用頂いております皆様には、新年は明るく健康で営農に取り組める年でありませう願っております。昨年を振り返ってみますと、雪

どけも早く、春先から高温多照、そして降水量も少ないという厳しい状況の中で、水稲の生育や畑作物の管理に大変苦労しましたが、

営農指導の徹底と農家の努力で克服した年でありました。収穫の秋は天候に恵まれ、米・ねぎ・大豆

の収穫も順調に終えることが出来ました。

平成27年度の稲作については、田植期から出穂期まで天候に恵まれ、8月の降雨や日照不足はありませんでしたが、比較的気象災害が少なく東北農政局が発表した、管内の作況は「103」となりました。平均収量は589kg/10a(9.8俵)でやや良の作柄となったものの、一部で未熟粒やカメムシによる被害の発生が見られ、集荷数量は260,807.5俵(平成27年12月14日)で、契約数量271,387俵に対し96.1%、また、一等米比率は96.2%となりました。今後、高品質、良食味米の栽培に向け、土壌改良剤の施用による地力向上や高温対策を検討し、安全・安心な信頼される米作りに取り組んでまいります。また、カントリーエレベーターについては、稼働率91.6%と高稼働率を維持しており、今後とも組合員の皆様に利用していただけるようニーズに応じた対応をとっていきたいと考えております。青果物については、「白神ねぎ」が昨年末に悲願でありました10億円販売を達成することが出来まし

謹んで新年の

ご挨拶を

申し上げます

代表理事組合長

佐藤 謙 悦

代表理事専務

佐原 操

常務理事

小林 義 昌

理事

大塚 公 隆

理事

小川 繁

理事

佐藤 静 子

理事

金谷 隆 夫

理事

工藤 巖

理事

中川 正 一

理事

永塚 誠 司